



陵水会館

◎編集
陵水会大阪支部 事務局
トップオフィスシステム(株) 池田
TEL 06-6447-0855
e-メール: ikeike@topoffice.co.jp

◎発行：令和5年（2023年）6月1日

令和5年 陵水会大阪支部総会 および講演会・演奏会のご案内

日時：令和5年7月22日（土） 開会：午前10時30分（受付開始：午前9時40分）
会場：大阪新阪急ホテル 2F紫の間
大阪市北区芝田1丁目1番35号【阪急梅田駅に隣接】
TEL 06-6372-5101

プログラム

- ①総会 午前10:30～10:50
- ②ご挨拶 竹村彰通 学長
- ③講演会 午前11:00～12:00
中野桂経済学部長参加の
NextRyosuiトークセッション
「卒業後のキャリア設計について」
- ④演奏会 午前12:00～12:30
・尺八の演奏 藤岡 秀明（ふじおか ひであき）氏
東京芸術大学 TUA音楽学部・/尺八専攻2019年卒業
滋賀大学大学院経済学研究科経営学専攻2010年卒業
・ピアノ演奏 鈴木 愛子（すずき あいこ）氏
ウィーン、フランスで研鑽を積み大阪国際コンクール入選等
- ⑤懇親会 午前12:30～14:00
・陵水会理事長ご挨拶
山田 督 理事長
・乾杯 椎名 洋 DS学部長
・第31回・32回の年次幹事による運営・余興
そしてエール等をお楽しみください。
（一部内容を変更する場合があります。）

【参加費】	一般会員	10,000円
	女性・20代男性	7,000円
	新卒会員	5,000円

お申し込み締切り：6月30日

添付ハガキ・HP・QRコードを
通じてお申し込みください。



ご挨拶



陵水会大阪支部
支部長
鈴木 敏夫
(大19回)
西川ゼミ(民法)・バレーボール部

冒頭の挨拶がコロナ禍を抜きにして語れる幸せを3年越しに味わっています。WBCでの世界一に酔いしれています。が、募金活動・総会・機関誌発行等の日常に追われる日々が続きます。大阪支部

中野桂経済学部長参加の NextRyosui トークセッション 「卒業後のキャリア設計について」

起業家 OG
林 紗陽氏 (2010年卒)
清水 直氏 (2013年卒)
ファシリテーター
服部 進氏 (1989年卒)

林 紗陽氏



みずほ銀行を経て貿易会社を1人で始め10年間で1000商品以上を企画開発、2017年から化粧品会社を起業しタイ・中国の化粧品ブランドの日本総代理として輸入・PR・販売などを行う。

清水 直氏



大手インフラ企業就職後、夢を諦めきれず呉服業界に転職、下積みを経て着付け教室を開校。YouTube登録者数は26万人を超える「きものすなお」こと清水直氏。



服部 進氏 (NextRyosui 事務局長)



JT、大塚製薬などマーケティングを基軸に5社の転職を経験、現在は独立し、音楽、映画製作、イベントプロデューサーなどを手がける。

長になって4年目。支部規約で行けば最後の年ですので、7月に行われます支部総会が最大のイベントとなります。他校に先駆けて母校に思いもかけずDS学部が誕生し、3期目の卒業生を輩出するまでに成長しました。彦根高商創立百周年の記念式典も今年11月4日に行われます。思えばコロナ対策と募金活動に明け暮れた4年間でした。お陰を持ちまして皆様のご協力により募金も順調に集

まっておりますが、予定金額にはまだ達しておりません。余力のある卒業生の方々のさらなるご協力を宜しく願います。ロシアのウクライナ侵攻が始まって1年がたち、一向に止む気配がないのが気がかりですが、皆様のご健勝にてご活躍の上、揃って百周年を祝し新しい扉を開けますよう心から祈念してご挨拶と致します。



竹村学長と鈴木氏のピアノ連弾
「モルダウ・スメタナ作曲」
2022年度大阪支部総会にて

お申し込み後にやむを得ずキャンセルの場合は、開催日の1週間前までに陵水会大阪支部の事務局へ必ずご連絡ください。なお、直前の7月18日以降は、参加費を頂きます。

事務局 06-6447-0855 eメール ikeike@topoffice.co.jp



滋賀大学 データサイエンス学
椎名 洋
 データサイエンス学部 学部長
 S.36 生まれ 東京大学法学部卒
 S.61 同大学院経済学研究課(経済学博士)

データサイエンス学部は、2017年に設立され、今年の3月でようやく3期生を輩出しました、大変若い学部です。創設前の準備段階で、そして創設後も、折にふれ歴史ある経済学部、そして陵水会の皆様は大変お世話になり、ようやくここまでやってこられたことができました。この場を借りて、改めて感謝の意を表したいと思います。

さて、ご存知のように現在、社会人の「リスクリング」が大きな話題となっています。昨年度秋に、政府が今後5年間で1兆円にも上る額をリスクリング推進に使うという方針を定めたことは、大きなニュースになりました。エンジャパンが昨年度行った調査によると、リスクリングに取り組んでいる内容の上位5つのうち4つがデータサイエンス系のものでした(1位が語学、2位がITリテラシー、3位がデータサイエンス・統計解析、4位がデジタルマーケティング、5位がAI・機械学習)。そもそも、政府が2019年に発表した「AI総合戦略」では、「数理・データサイエンス・AI」の基礎は、デジタル社会の「読み・書き・そろばん」であり、全ての国民が身に着けるべきものとして位置づけられています。

このような大きな流れの中で、実際に滋賀大学データサイエンス研究科博士前期課程(いわゆる修士課程で定員は40人)にも、毎年

社会人のリスクリング

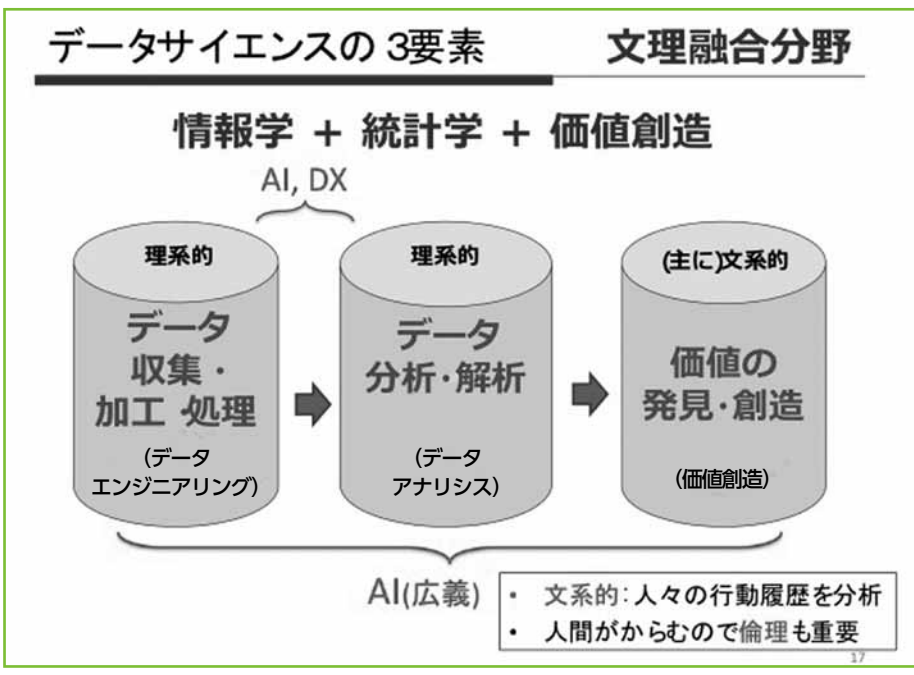
1位 語学 2位 ITリテラシー
 3位 データーサイエンス・統計解析
 4位 デジタルマーケティング
 5位 AI・機械学習

だいており、実際に修論もその課題解決をテーマとしています。

日本では長らく、自社内の業務経験の中で経験や知識を蓄えていき、自分の「実力」を高めていくことが行われてきた。しかし、リスクリングに対して積極的な人の割合が諸外国に比べて非常に少ないことが問題となっています。パーソル総合研究所が2022年に実施した調査では、現在自己投資しておらず、今後も予定はないと答えた人の割合が、日本では60%で、世界全体の27・6%や、インド、ベトナムの10%と比べると、とても高い数字です。(日経新聞1月2日の記事「『学ばない日本人』にリスクリングさせろ」を参照)。政府はリスクリングに励む側(社会人)やそれを後押しする側(所属会社)、

15名から20名くらいの方が入学してきます。多くの方は、会社からの派遣で、会社公認のリスクリングのために本学に来られていることになりま

す。ほとんどの方は、会社で現在抱えておられる課題、特にDX関連の課題をデータサイエンスで解決したいという希望をい



るのは難しいことではありますが、一応、データサイエンス学部のカリキュラムでは、図のような三つの構成要素でデータサイエンスを説明しています。

一つ目が、「情報学」の分野です。大学のカリキュラムではアルゴリズム、プログラミング、データベースなどの授業がこれにあたります。データの収集・保存を扱う分野です。二番目が、「統計学」の

そしてリスクリングのための講座や教材を用意する側(大学や民間の教育機関)に様々な経済的なインセンティブを用意しつつありますが、これがどの程度の効果をもたらすか大いに注目されます。

滋賀大学データサイエンス学部は日本で最初にデータサイエンスという看板を掲げた学部ですが、そもそもデータサイエンスとは何なのでしょう。どんな学問分野も、その守備範囲を明確に定め

価値の想像
 人間を幸せにする何かを生み出すプロセス

データサイエンスの分野では、日進月歩で変革がおきており、半年もすれば、言葉の意味合いが変わってしまうことがあります。ChatGPTという対話型のAIが世界中の人々の話題をさら

そして、最後が「価値創造」になります。「価値創造」というのは極めて抽象的な言い方ですが、人間を幸せにする何か(「価値」)を生み出すプロセスを指しています。つまり、データを集めて分析するのはあくまで手段であって、最終的には、そこから何らかの価値を生み出さねばならないということ。会社で言えば、効率化(デジタルライゼーション)や新しい製品・サービスが生まれる(デジタルトランスフォーメーション)ことがゴールであり、個人で言えば、日常生活において、今までより楽に何かができるようになったり、新しい楽しみ方が出てきたりすることが目標です。この「価値創造」は、当然ながら文系的な側面が強いわけで、データサイエンスが文理融合の学問と言われるのは、この「価値創造」の局面があるからです。

とは皆様のご記憶にも新しいことかと思

【椎名洋データサイエンス学部長寄稿】

岩垣会計事務所 税理士 岩垣 利忠 (昭和39年) 〒542-0081 大阪市中央区南船場一ノ三ノ一四 TEL (〇六) 六二六六・九〇七五	棚橋司法書士事務所 簡裁訴訟代理認定第四二二四四号 司法書士 棚橋 猛 (昭和42年) 〒636-0914 奈良県生駒郡平群町西宮三丁目十四番四号 (近鉄竜田川駅より南へ徒歩三分) TEL (〇七四五) 四五・八八八五 FAX (〇七四五) 四五・八八八七	河股公認会計士税理士事務所 公認会計士 税理士 河股 昭泰 (昭和43年) 〒541-0046 大阪府中央区平野町三ノ一ノ十 オーセンティック淀屋橋 TEL (〇六) 六二〇八・三二七一	松島会計事務所 税理士 松島 萬三孝 (昭和43年) 〒553-0022 大阪市西淀川区柏里一の六の一四 TEL (〇六) 六四七二・五八〇〇 FAX (〇六) 六四七二・五八一三	大淀町議会 議長 長谷川 力雄 (昭和47年) 竹号 長谷川震吹山 〒638-0801 奈良県吉野郡大淀町芦原八八・一 TEL (〇七四七) 五二・九五八一 FAX (〇七四七) 五四・二二三〇
--	---	--	---	---

100周年、次の未来へつなぐ！

2023年11月4日（土）彦根高商創立100周年記念式典開催

滋賀大学・陵水会共同事業

記念講演会（大学講堂及び教室にて）

裏千家元家元 千 玄室 氏（1923年生・満100歳）

8月・9月・10月に「大学主催の市民講座」を開講予定で準備中

講師予定者（都合により講師予定者が変更の場合もあります）

- ・磯田道史氏（若手の人気実力ともに No.1 の歴史家）
- ・国谷裕子氏（元クローズアップ現代のジャーナリスト、曾祖父・田附政次郎氏は近江商人、大手繊維会社日清紡・東洋紡の創設に関わる）
- ・パクン氏（苦学の末、ハーバード大学卒業・コメディアン・報道番組出演）

企業・地域、金融、大学の Win Win の関係を構築



1. 陵水会館がリニューアルオープン

- ・建学の精神（士魂商才）を学び、未来の「SHI-KON-SHO-SAI」を創造する活動の拠点とする。
- ・データサイエンスの西日本全体の拠点としてビッグデータ、AIを活用する産学連携の推進や若手スタートアップの支援の拠点に。
- ・Next Ryosui（大学生と若手OB・OGの陵水会青年部）の活動拠点に。



陵水会館・国指定の登録有形文化財・昭和13年（1938）建築の彦根高商の同窓会館・ヴォーリス建築設計事務所設計（陵水会OB・OGのサロンとして5万円以上寄付者の氏名を掲示予定）

2. DSを活用した新たなビジネスの創造とブランド力向上を展開中

- ・企業と産学連携により、企業課題の解決へ（日本のリーディングカンパニー 200社と提携・起業家支援）
- ・昨年、日本経済新聞東京本社で、滋賀大学主催ビジネスサイエンスフォーラム開催（トーマス・H・ダベンポート氏、米国からディベートに参加）
- ・リカレント・リスキリングによるレベルアップを
 - a. 一年制大学院をスタート（社会人リカレント・リスキリングを応援します）
 - b. ビジネスサイエンスMOOC教材の提供へ（3万円以上の寄付者は受講料無料です）

3. 講座が令和4年12月にリリースされ、大人気です。次々とリリース予定。

- ・統計学（齋藤邦彦 DS 学部教授）
- ・ファイナンス（菊池建太郎経済学部准教授）
- ・マーケティング（岡本哲弥経済学部教授）
- ・昨年、彦根キャンパスで、100周年記念「現代の経営」開講
小林文彦氏（伊藤忠商事・代表取締役副社長）と朝田照男氏（丸紅・名誉理事前会長）の2氏が経済学部客員教授として講義

自分磨き、リベラルアートのから学ぶ広い視野と体力と感性、ビッグデータを新たなビジネス展開につなげましょう。



滋賀大学企画委員
陵水会大阪支部
幹事長
北本和志
（大25回）

3



国際交流サークルFLCC

国際理解・国際教養のレベルアップ

FLCCの強みはなんと、いつも所属留学生の多さです。総勢110名の部員の内、嬉しいことに約半数を留学生が占めています。学外での交流にも力を入れており、去年はJCMU（ミシガン州立大学連合日本センター）学生と共にハロ



初めまして。滋賀大発の国際交流サークルFLCC二代目代表の大和絢子です。FLCCは先代の張文叡から始まり、今年の春に設立3年目を迎えました。今回はそんなFLCCの魅力をご案内したいと思います。

ウィンパーティーやPotluck Partyを行いました。コロナ以後久々の交流でもあり、部員の中には交流会がきっかけで親しくなった留学生と帰国後も連絡を取り合っています。

私達はサークルモットーとして「国際理解・国際教養のレベルアップ」を掲げており、実際に学生から、留学生と関わる中で異文化理解や新たな発見があったという嬉しい報告をいただきます。私達の活動が彼らの学びに貢献できていれば幸いです。

滋賀大学には他にもGNSという国際交流サークルがあります。活動歴が長く、FLCCの先輩に当たります。同じ国際交流サークルとして見習う事が多く、今後は協力して滋賀大学の国際交流を盛り上げていきたいと考えております。

最後に、コロナ禍で留学を断念し、悶々とした学生生活を送ってきた生徒も少なくないと思います。FLCCはそんな彼らの夢や目標の橋渡しとなるよう今後も力の限り活動していきます。ぜひ皆様にもFLCCの今後に期待して見守っていただければ嬉しいです。

衣目公認会計士事務所

公認会計士
税理士

ころめ
衣目 修三（昭和47年）

〒542-0036
大阪府中央区船越町一ノ五ノ二
PCビル
TEL（〇六）四七九四・一〇〇〇

杉野向由事務所

税理士

ひさよし
杉野 向由（昭和48年）

〒542-0036
大阪府中央区西心斎橋一ノ一ノ二
心斎橋ビル三〇五号室
TEL（〇六）六二四三・〇七二六

令和4年度 陵水会大阪支部 会費納入者一覧 (令和5年3月31日現在)

本18	辻本 勇	
本24	田中 宏	
大4	高橋 哲	吉田 勇雄
大5	早瀬 研	寺田 喜代彦
	丹羽 茂夫	近藤 隆弘
	藤原(井上)謙三	柳井 則雄
	高島 皓二	
大6	川端 忠信	上川 恵一郎
	中山 尚男	山内 弘之
	友繁 哲也	富岡 進
大7	武田 邦夫	桜木 信一郎
大8	河原崎 貞弘	赤田 堅
	橋内 浩太郎	
大9	吉本 哲明	細井 専司
	有馬 達郎	興津 成實◎
大10	中川 英生	大槻 成
大11	肥田 興一	河野 守道
	戸下 悦収	上田 弘道
	山田 順啓	西川 龍夫
	本田 貞彦	福田 忠博
	井坂 文彦	
大12	真田 啓志	野村 治
	佐藤 邦夫	黒田 國義
	岩垣 利忠◎	織田 和久
	潤田 久志	
大13	酒井 基行	河原 正明
	羽森 隆	林 紀年
大14	荒島 康守	平山 邦彦
	大西 久一	
大15	清水 宏	別役 重孝
	河野 東作	大南 明博
	森 喜和	
大16	大西 邦夫	松島 萬三孝

	佐伯 攻一	重田 義男
	吉田 博全	油谷 邦治
大17	松岡 正親	
大18	水島 孝之	山中 邦泰
	小野 晶生	
大19	西村 孝一◎	大菅 治
	鈴木 敏夫◎	小林 幸一
	駒井 久夫	小川 広雄
	森下 雅夫	下村 倫生
	榎木 豊明	小山 孝男
	山田 督◎	
大20	儀間 清孝	下前 壽孝
	北川 清和	坂谷 正義
	森脇 幸夫	平井 廣忠
	矢野 幹雄	内山 保生
	長谷川 力雄	藤原 信治
大21	秋道 達夫	松井 章
	寺島 康雄◎	杉野 向由
	福岡 守	荒木 精一
	松居 義治	高田 治
	川嶋 正隆	林 匠
大22	松村 二郎◎	山中 太一
	佐藤 行伸	原 幹夫
	高橋 亮	井村 拓真
	森 仁士	大崎 哲嗣
	若園 清和	山本 茂文
	中本 秀樹	寺村 聖一
	中村 幸文	
大23	峯森 章	笹山 明彦
	松田 孝造	吉田 武
	出口 裕康	辻中 弘明
	辻岡 榮一	榎原 徳行
大24	伊部 己代二	阪野 祐一

	大山 明	出口 義祐
	黒田 康久	
大25	岡本 善英	岡村 祥司
	木村 守	吉本 隆弘
大25	西尾 武記	増田 武利
	今 義嗣	北本 和志
	南 和宏	西方 教泰
大26	飯田 昌清	村上 茂人
	三原 正晴	前田 充康
	別府 忠司	鈴木 栄二
大27	香川 義弘	大岡 圭裕
	小林 薫	嶋田 一仁
	今井 健一	辻 幸男
	荒谷 和秀	北田 浩二
	吉谷 光雄	池内 稔
	野田村 栄一	谷岡 泰彦
大28	森 貞雄	上林 順治
	川添 伸一郎	藤井 俊也
	嶋仲 直隆	田島 一郎
	福永 直人	岡本 勝彦
	加藤 清貴	池下 雅之
	西村 育三	
大29	太田 昌伸	西森 和善
	飛田 篤	松田 好史
	夏原 彰	桑野 卓
	青山 扶	松田 好史
大30	目堅 浩久	松浦 宏司
	井上 一彦	片田 政治
	寺岡 孝憲	真銅 勝
	天川 富美男	久保 和博
	京 里美	阿部 公一
	上田 裕司	
大31	前川 佳嗣	川原 廣治

大32	武久 和義	山本 克彦
大33	嶋 孝浩	鷹野 大郎
	榎原 明彦	
大34	安野 信之	井上 洋光
	潮 比呂志	
大35	能登 英彦	
大36	家森 善章	
大37	藤田 敬治	片岡 基宏
	足立 哲也	
大40	近山 明紀	小林 弘樹
大41	塩谷 昌史	
大42	前田 敬暢	
大43	藤木 正和	中井 学
	中田 国光	藤永 和幸
	森井 征五	出口 雅基
大46	池田 栄司	市田 一誠
大47	近石 洋一	
大48	辻 圭市	
大52	織川 友昭	
大54	谷脇 将人	
大58	林 紗陽	木村 建太
大63	宮田 光輔	香山 真有美
大65	甲佐 陸空人	
大67	山田 雅之	
大70	張 文獻	三原 滉平
短4	石田 勇	
短11	横山 光治	
短17	衣目 修三	
院36	藤岡 秀明	

令和5年3月31日現在
納入いただいた人数 222名
◎:大口賛助会員(1万円以上)

◎:大口納入会員ご芳名 (金額1万円以上) (敬称略)

平成30年度 大12岩垣利忠/大15棚橋猛/大19 西村孝一/大19山田督/大21寺島康雄/大24徳山均/大30 上田裕司/短5戸島利夫/令和元年度 大9興津成實/大12岩垣利忠/大15棚橋猛/大18海田周治/大19鈴木敏夫/大19西村孝一/大19山田督/大21寺島康雄/大27小林岳文/大27橋本直志/令和2年度 大12岩垣利忠/大15棚橋猛/大18/海田周治/大1鈴木敏夫/大19西村孝一/大19山田督/大21寺島康雄/大22湯川泰孝/大22寺島康雄/大22松村二郎/大37下村宏/大47高阪眞一郎/大61岡部啓明/短5戸島利夫/令和3年度 大9興津成實/大12岩垣利忠/大15棚橋猛/大19鈴木敏夫/大19西村孝一/大19山田督/大21寺島康雄/大22松村二郎/大28坂田周平/大40小林弘樹/令和4年度 大9興津成實/大12岩垣利忠/大15棚橋猛/大19鈴木敏夫/大19西村孝一/大19山田督/大21寺島康雄/大22松村二郎/ (敬称略)

上記皆様より多額のご厚志を頂いております。ご芳名を報告し厚く御礼申し上げます。 陵水会大阪支部 役員一同

年度別支部会費 収入状況 (令和5年3月31日現在)

平成30年度	納入 303名/登録1,920名	15.78%	1,020,568円	平均3,368円
令和元年度	納入 305名/登録2,010名	15.17%	1,013,000円	平均3,321円
令和2年度	納入 228名/登録2,040名	11.18%	797,000円	平均3,496円
令和3年度	納入 236名/登録2,029名	11.24%	795,000円	平均3,368円
令和4年度	納入 222名/登録1,990名	11.16%	729,000円	平均3,284円

令和4年度陵水会大阪支部 会費納入についてのお願い

皆様のご支援のおかげで陵水会大阪支部が維持・運営できております。ありがとうございます。本年度につきましても、よろしくお願ひ申し上げます。別添の郵便振替用紙をご活用ください。支部会費は1口年3,000円(以上)のお願ひとなっております。必ず、卒業年度もしくは卒業回と芳名を記載してください。

郵便振替口座記号番号 00960-0-148992

加入者名 陵水会大阪支部

陵水会大阪支部令和4年度「決算報告」

科目	内容	金額	金額
【収入の部】			
(1) 会費収入			
支部会費収入	222名	729,000	
総会会費収入		828,000	
小計		1,557,000	795,000
(2) 雑収入			
広告収入	広告掲載料	15,000	
交付金収入	本部交付金	161,500	
小計		276,500	273,100
収入合計		1,833,500	1,068,100
【支出の部】			
総会費	支部総会	1,080,066	
広報費	会報陵水おおさか	363,000	
事務費	事務経費消耗品	50,000	
印刷費	会費振込総会案内	331,624	
会議費		10,000	
旅費交通費		12,000	1,078,540
通信費	振込料	19,554	
支払手数料	郵便振替手数料	44,417	△ 10,440
寄付金	他支部総会お祝い	20,000	
雑費		14,982	2,959,625
支出合計		1,945,643	2,949,185
当期収支差額		▲ 112,143	
前期繰越収支差額		2,949,185	
次期繰越収支差額	(正味財産)	2,837,042	

科目	内容	金額	金額
【資産の部】			
現金	手元現金	130,393	
ゆうちょ銀行	振替口座	2,706,103	3,312,355
資産の部合計		2,837,042	
【負債の部】			
負債の部合計		0	363,170
【正味財産の部】			
前期繰越収支差額		2,949,185	2,949,185
当期収支差額		▲ 112,143	
正味財産の部合計		2,837,042	

上記の通りご報告いたします。 支部長 鈴木 敏夫
令和5年4月30日 会計幹事 杉野 向由
同 嶋仲 直隆

監査報告書
私達は、陵水会大阪支部の決算(自令和4年4月1日至令和5年3月31日)に関して監査を実施しました。帳簿、証憑書類、決算報告書類について監査の結果、会計処理ならびに決算報告書を妥当なものとして認めます。
令和5年4月20日 監査幹事 岡本 善英
同 中井 学

大学の現状と取り組み

令和5年3月15日、
 陵水会大阪支部の役員
 会にて、「滋賀大学の
 改革の状況について」
 をテーマに副学長の小



のニーズに応え、存在意義を再確立する
 改革をおこなうために、教育体制の再構
 築・人事給与制度改革・外部資金の獲得
 が重要課題であるとの説明をしていただ
 けました。(M)

倉明浩氏(大学31回)
 に懇談していただけ
 ました。
 滋賀大学は、教員
 1人に対する学生数
 が16・3人であり、
 国立大学の平均8・
 9人を大きく上回っ
 て、国立大学の中で
 ワースト4位である
 等の現状と「社会」

2022年度秋学期 Global Business 英語講義を終えて

リフォルニアから招く事が叶いました。
 38名 履修生の内、6名が留学生(マ
 レーシア3名、フランス・ベトナム・ウ
 クライナ各1名)でした。38名の中女
 性は13名、38名皆が Global に活
 躍する事を期待し、ビジネス・社会経験

小職は、2020年
 秋学期に続き、2回目
 の講師を勤めさせて頂
 きました。
 前回同様、Zoom
 でゲストスピーカーを
 招き、15コマの講義を
 行いました。
 今回は東京支部大
 28回 上田裕彦様、大
 33回 清塚徳様と2名
 の陵水会メンバーと他
 9名の小職友人達計11
 名に講義参加頂きまし
 た。今回は全員が男性
 スピーカーでしたが、
 今年は女性2名の素晴
 らしいスピーカーをカ

積んだ後、ゲストスピーカーとして講義
 に戻って来てくれる様伝えました。
 2021年度秋学期の4名の講師方々
 とも協力しながら、今後も本英語講義を
 継続する事を大学側に約束し、2023
 年度からは経済学部グローバルコースの
 専攻専門科目(英語) 科目名: App
 lied International
 Economics 副科目名: Glo
 bal Business と成る予定
 です。
 2023年度秋学期は小職が再びZO
 omでゲストスピーカーを招き講義を行
 います。2022年度のゲストスピー
 ーカーは47歳〜87歳のシニアメンバーでし
 たが、2023年度は経済学部 宮西先
 生の強力なサポートを得て、20歳代・30
 歳代の陵水会メンバーを中心にしたいと
 考えています。
 今後共 全国陵水会メンバー皆様のサ
 ポートとご理解を何卒宜しくお願い致し
 ます。

大27回 荒谷和秀

百 渦 繚 乱 滋大祭2022



令和4年10月29日、30日に、
 第56回滋大祭が盛大に開催さ
 れました。
 おおけ屋敷が印象的でした
 (撮影禁止でした)。模擬店で
 は、個人で餃子売っていた
 玉川氏が頑張っておられまし
 た。仮装では、段ボール?を
 着た「ちいかわ」には、驚か
 されました。文芸サークルの
 「モラトリアム」の文集を購
 入しました。
 帰りの正門前には、ハリー
 ポッターがおられましたよ。
 (M)



ポーランドビジネスセミナー
 2022 in KANSAI
 2022年11月25日(金) 午後 帝国ホ
 テル大阪にてPAIH(ポーランド投資・
 貿易庁)主催のセミナーが開催されまし
 た。駐日ポーランド大使館と滋賀大学が
 共催。80名以上のビジネス関係者が集ま
 りました。
 公代表の在日ポーランド公使・近畿経
 済局長のご挨拶でセミナーは開始。
 産代表の(株)神戸物産(業務スーパー)
 からはポーランドからの輸入、ダイキン
 工業(株)からはポーランド投資のメリッ
 トの詳細が説明され、内容の濃いプレゼン
 テーションでした。
 最後に学代表で滋賀大学須齋正幸副学
 長からポーランドの教育レベルの高さを
 示して頂き、セミナーは終了しました。
 今後も産の立場から機会有れば産学公
 連携をサポートしたいと思います。引き
 続き陵水会メンバー皆様のご理解をお願
 い致します。
 (大27回 荒谷和秀)



ヨット部創部70周年記念行事、開催

第一部で記念式典を行い竹村学長によるヨット部へのエールでは「シヨパンの幻想即興曲」をピアノ演奏して頂き、中野経済学部長から「今後の

2022年8月27日(土) 滋賀大学の講堂にて、108名の出席の下、ヨット部の創部70周年記念行事が開催されました。



社会展望と課題」と題しクラブ活動自体は人間形成に欠かせない活動と講演頂きました。第一部の最後には、ヨット部の



エール創始者である第17代滋野先輩による素晴らしいエールが披露され、参加者一同感動を覚えました。

第二部では、ヨット部100年に向けた議論を行いました。「必勝の信念」を精神的支柱として全国の強豪校として、インカレ準優勝を何度も経験した滋賀大学ヨット部も、部員が減少し存続が危ぶまれた時もありましたが、昨年は17名の新入生入部があるなど活気が戻りつつあります。今年の現役のスローガン、「常に考える」では是非インカレ本選出場を果たして欲しいものです。

(大33回 嶋 孝造)



「非認知能力を伸ばすには、主体的な学び・対話的な学び・深い学びが必要で、それには、遊ぶこと(体も動かすこと)が大切」との中野経済学部長の講演。



ナターシャ・グジーさん コンサート観賞

2022年9月12日、滋賀大学講堂で公演されましたウクライナの歌姫 ナターシャ・グジーさん(Ms. Natallyya Gudziy)のウクライナ支援コンサートを鑑賞させて頂きました。



日本47都道府県を巡るチャリティーコンサート

で、前日の9月11日は大阪府茨木市で行われ、滋賀県は母校講堂で開催されました。彦根キャンパスの大学生協に勤務されていた藤井絢子さんが代表を務められている菜の花プロジェクトネットワークが滋賀県の開催を母校講堂に決められました。

60以上の弦をもつウクライナ民族楽器バンドウラ(Bandura)を弾きながら、計10曲のウクライナ語・日本語の歌を講堂で歌うNatallyyaさん

んに感動致しました。彼女は6歳の時にチェルノブイリ原発近郊の町で被爆したそうです。1986年4月26日の翌日、町の住民全員に「何も持たず一日だけ町を離れる」との指示を受け、結局住民全員は二度と町に戻る事は無かったです。

当時小職も西ドイツ・ミュンヘンに駐在中。ソ連から原発事故の発表があったのが事故から6日経過した5月2日。スーパーマーケットから野菜・肉・牛乳と次々に食料品が無くなり、次男を身籠っていた家内は体重が減り出し、急遽帰国し無事彦根で出産できました。

この47か所のチャリティーコンサートの祈りが通じ、ロシアのウクライナ侵攻がこの新聞が発刊される頃には終結している様、祈っています。

(大27回 荻谷和秀)

広告募集 / 価格改定のお知らせ 陵水おおさか Vol. 36からの広告価格

名刺広告 一枠 1万円
最終面の広告 一枠 1万5千円

広告掲載をご希望の場合は、お気軽に、事務局もしくは新聞編集委員までお申し込みください。

滋賀大学陵水100年史

現在、陵水100年史は編纂中とのことですが、非売品となっております。このため100周年募金を一口3万円以上(合計3万円以上)を寄付していただければ入手が可能になるものと思われま。陵水会本部が発行部数を確定するためにも、早めの寄付・年内の寄付をお願い申し上げます。(M)

Dansei Blanco's Conte Live
What I'd like to try
2023. 5.10 Wed - 5.14 Sun YOKOHAMA
2023. 5.25 Thu - 5.26 Fri KYOTO

男性ブランコのコントライブ
「やってみたいことがあるのだけれど」
横浜 2023. 5.10 - 5.14
京都 2023. 5.25 - 5.26

Twitter: @DanBlLive
Instagram: danblive

男性ブランコ
M-1グランプリ4位

Dansei
What I'd
like to try
2023. 5.
2023. 5.

M-1グランプリの決勝戦(2022年12月18日・朝日放送)で、「男性ブランコ」の平井勝晶氏(向かって右・大学58回)は、巨大な音符を運んだそうだ。テレビを観ていなかったのですが、どのように運んだかは知らないですが、4位に。「男性ブランコ」の単独ライブチケットは入手が難しいので、2023年4月6日、よしもと祇園花月に、男性ブランコと吉本新喜劇を観に行きました。そこ(焼肉屋)では、但馬牛の肉を平井氏は運んでいた。平井氏はつまづいて、牛肉を皿ごと落としそうになったが、なんとかとどまった。お客さん役の浦井氏(向かって左)もハラハラした。客席の僕もハラハラした。ハラハラハラミというメニューだそうだ。別の座敷に、来店したてのお客さんから呼ばれて向かう時にも、平井氏はつまづいた。みんな、ヒヤヒヤ。僕もヒヤヒヤ。平井氏は、何を運んで、別の座敷に向かったのでしょうか。ライブ会場でご確認いただければと思います。(M)



キャンパスツアー前に訪れた天寧寺(彦根市里根町)の五百羅漢の前での記念撮影

彦根キャンパス ツアートライアルに参加しての雑感

令和4年11月8日(金)当日は15名程の卒業生に現役学生が一人ガイド役として構内や教室等を案内してくれ、当時の建物は陵水会館と講堂が残っているだけですが、懐かしさとともに卒業後約45年に大きく変貌した母校を感じることができました。印象にのこっているのは、①講堂(国の登録有形文化財)耐震改修工事やお化粧直しも終了し当時と変わらぬ姿で我々を迎えてくれました。入学式や卒業式しか出入りしたことがなかったのですが、内部も当時のまま(すり減った階段も)。入学式後の各クラブの新人勧誘のあの混雑が何十年振りかにかえってきました。②食堂(生協)場所も変わり彦根城が見えるカフェテラスもあり、まるでどこかの私立大学の様。メニューも豊富。学生達が勉強していた。③部室当時とは雲泥の差の2F建。部室(自動車部)で仲間とだべっていたのがつい昨日のように思い出された。④学生我々の時代とは違い清楚な感じで、あちこちの教室で授業でもないのにパソコンを開いて勉強しているのが散見され時代を感じる。⑤バス停なんと構内(西門)に大学直通のバス停が設置されていたのにはビックリ。等々まだまだありますが本格運営となれば皆様も参加されれば青春時代に帰れること間違いなしです。

大26回 三原正晴

天寧寺の五百羅漢の前で、住職さんからお話を聞くと、心が研ぎ澄まされます。天寧寺がBS時代劇「雲霧仁左衛門」の舞台になった時の主演:中井貴一氏の出演者とスタッフへの心づかいのお話や「桜田門外の変」の時の井伊直弼の遺品の座布団等が保存されている等々のお話をさせていただきました。



GOLF 同好会

第57回コンペ

令和4年10月26日(水)

当日は、参加者21名で絶好の快晴に恵まれて、秋のゴルフコンペを交野市の交野ゴルフ倶楽部で開催できました。

優勝は、松村二郎氏(大22)、準優勝は、目堅浩久氏(大30)、3位は、山中邦泰氏(大18)でした。当日は交野ゴルフ倶楽部の選手権開催の関係でグリーンスピードが速く、アップダウンのあるグリーン上で全員てこずっておられました。後半は進行が遅くなり、ハーフに2時間半近く要していました。全員無事離脱者もなく、寒さも朝だけで、楽しくプレーできました。

次回も大阪府下のゴルフ場で来春に開催予定です。

大阪支部陵水会ゴルフ 幹事 寺村聖一(大22)

奈良の葉草 × オーガニックコーヒー豆
『YAMATO HERB COFFEE』

◆根は漢方、葉は栄養の「大和当帰葉」使用
◆風味豊かで、後味スッキリ
◆TV、新聞でも話題、人気上昇中!

⇒是非一度お試しください。
(詳細は下のQRコードを読み取り、通販サイトへ)

松田好史
(昭和56年)

松田商店
SINCE 1940

Denkyoshin

代表取締役社長
坂田 周平
Sakata Shuhei (昭和55年)

株式会社 電響社

本社: 〒556-0011 大阪市浪速区難波中2丁目10番70号
TEL: 06-6632-5271 FAX: 06-6644-4433
URL: https://www.denkyosha.co.jp/

岡本公認会計士事務所
阪奈M&Aセンター
大阪事務所 〒541-0054
大阪市中央区南本町一丁目三番一五号
TEL (06) 6216-6001
FAX (06) 6216-6001

善英 (昭和51年)

鳴仲税理士事務所
奈良事務所 〒630-8218
奈良市樽井町七番地
TEL (074) 211-2075
FAX (074) 211-9873

税理士 鳴仲 直隆 (昭和55年)

〒543-0013
大阪市天王寺区玉造本町二番十七号
TEL (06) 6761-4001
FAX (06) 6761-4077



「これからも教員として学生を教えていこう」という活力を醸成
 わたくしの原点である滋賀大学
 元滋賀大学教員 秦田美子
 大阪から滋賀大学に通っていた頃は、授業や会議で遅くなると毎回陵水会館に泊まっていたことが懐かしく思い出される。ESSの顧問をしていた関係で、ESSの教え子同士が結婚するという思いがけない喜びもあり、結婚式に招かれたり、現在でも教え子たちとは年に一度は会って、コンサートに行く計画をしたり、食事に行ったりしている。また、遠方の教え子の一人が淡路島で市役所に勤めており、嬉しいことに、教える先々に、広島、京都と遊びにきてくれる。近

令和5年4月8日、井伊家菩提寺でもある清涼寺に、26回〜32回23人が参集し、先生の墓参りを果たしました。
 1970年代初頭、滋賀大学教官として着任、当時から剣道部の指導にあたられ、現役時代は剣道部部长、退官後は師範として、剣道部のためにご尽力されました。優しくも、学者と思えない厳しい指導により数回にわたる全日本出場、公私にわたる学生指導でありました。薫陶を受けた剣士が、県下は勿論全国で今も稽古に励んで

清水哲雄先生 元学部長・剣道教士七段 令和元年12月ご逝去 墓参り



隣では、滋賀県水口町の社会人学生であった教え子のご夫婦と卒業以来ずっと交流を続けている。自然農法で町興しをしながら、地域の老人を支え、日々頑

張っておられる姿に頭が下がる思いである。また、年に何度も自然の恵みをいただくと共に、自然との共生の重要性を覚えてもらった。
 こういった教え子との交流が、いつもわたくしに、「これからも教員として学生を教えていこう」という新たな活力を醸成してくれるのだ。
 コロナが落ち着けば、大学全体の同窓生交流会を開いていただければ、是非参加したいものである。わたくしにとつて滋賀大学は教員のスタート地点であり、その後大阪大学、広島大学、現在は同志社女子大学・英語英文学科教授・研究科長として学生や大学院生を教えているが、わたくしの原点である滋賀大学の思い出が一番懐かしく、学生に対しても最

はじめに
 2022年4月に初めて転職し、(株)パーソル総合研究所へ入社した。弊社はテンプスタッフ、dodaなどのブランドを有したパーソルグループのうちの1社であり、人と組織に関する調査・研究を中心にさまざまなソリューションを提供している。
 リスキリングは経営課題
 日本企業の「学びとキャリア」考
 小林祐児 パーソル総合研究所
 個人のやる気
 組織の仕組み
 大塚康彦 グラフと学術発見でわかる、大人が「世界一早い」日本社会の構造と対策

9

も愛情を持って接していたように感じる。卒業生も含む「イギリス研究会 (RIJUE: <https://www.riue-japan.org/>)」を立ち上げ、オックスフォード大学研究者や国内外のイギリスの研究者、パブリック・スクール研究者と交流を続けているが、特にイギリスの大学の研究者との交流が多く、何十名とお招きしてきた。昨年はコロナ禍後初めて、アメリカ、イギリス、インドから研究者や起業家を京都にお招きした。
 滋賀大学も新たな学部が誕生し、飛躍の時代に入ったように思われる。今後も滋賀大学の益々の伸展を心から願っています。(原稿は1月に頂いています)

今回寄稿の機会を頂いたので、2023年3月に出版された弊社研究員小林の「リスキリングは経営課題」(光文社新書)を紹介しながら、陵水会会員同士での学ぶ仕組みについて考えていきたい。
 企業でのリスキリングが進まないのはなぜか
 本書では、不足スキルを明確化し、個人にスキルやポストをはめ込む「工場モデル」の考え方、「中動的(働くことへの意思が欠如した)キャリア」などを紹介しながら、リスキリングを阻害する要因を解説している。中でも衝撃的なのは、日本人が他国を抜いてダントツに社外学習や自己啓発を何もやっていないという調査結果である。
 リスキリングを支える学びと陵水会
 捨てる学び「アンラーニング」、巻き込む学び「ソーシヤル・ラーニング」、橋渡す学び「ラーニングブリッジング」がリスキリングを支える3つの行動だ。

陵水会
 大阪支部ホームページ
<https://osaka-ryosui.com/>

大59回 松村龍之介

<p>池田 栄司 (平成10年) 代表取締役 FileMaker 認定デベロッパ ikeike@topoffice.co.jp 090-5645-0868 トップオフィスシステム株式会社 550-0002 大阪市西区江戸堀1-10-11 T.06-6447-0855 F.06-6445-1807 www.topoffice.co.jp</p>	<p>たかまさ 前田 敬暢 (平成6年) 行政書士 一般社団法人 If the world changes これやん! 理事 https://sukupro.wixsite.com/sukuproharatama 〒573-0105 枚方市長尾東町1-46-16 行政書士前田法務事務所 TEL 072-808-2226 FAX 072-380-4332</p>	<p>株式会社 みどり会 会員事業部門長 取締役 阿部 公一 (昭和57年) 〒542-0086 大阪府中央区西心斎橋二丁目三番六号 TEL (06) 6221-3664 〒135-0048 東京都江東区門前仲町二丁目五番九号 TEL (03) 5621-8353</p>
--	---	--



年次幹事募集しています!

年次幹事の皆様には、同期の方への総会参加の呼び掛け等大阪支部の運営にご協力いただいています。現在、下記の皆様に年次幹事をお願いしています。

各回年次幹事最低2名体制を目指していますが、年次幹事不在の年次も多くあります。年次幹事をお引き受けいただける方について、どうぞ自薦他薦でご連絡をお待ちしています。

メール登録いただいた年次幹事の皆様とは、メールにて陵水会と母校に関する情報発信を行っています。連絡メールが届いていない年次幹事の方は、お手数ですがメールアドレスを若園宛ご連絡下さい。

今年度の支部総会は、久しぶりに会場人数制限もなくなり、沢山の皆さんにお集まりいただける状況となりました。懐かしい同期との久しぶり懇親の場として、7月22日大阪支部総会に、お誘いあわせの上ご参加下さい。

(連絡先)
大阪支部年次幹事担当若園清和(大22回)
メール:wakazonokiyokazu@yahoo.co.jp
電話:090-1678-8606

大 6	富岡 進	大 25	岡本 善英
大 7	松浦 義敬	大 25	北本 和志
大 9	興津 成實	大 25	木村 守
大 11	福田 忠博	大 25	吉本 隆弘
大 11	本田 貞彦	大 26	鈴木 栄二
大 12	岩垣 利忠	大 26	前田 充康
大 13	福井 陽一郎	大 26	三原 正晴
大 14	大西 久一	大 26	村上 茂人
大 15	棚橋 猛	大 26	吉田 雅昭
大 16	河股 昭泰	大 27	荒谷 和秀
大 16	松島 萬三孝	大 27	野田村 栄一
大 18	小野 晶生	大 28	奥田 勝則
大 18	水島 孝之	大 28	加藤 清貴
大 19	鈴木 敏夫	大 28	上林 順治
大 19	西村 孝一	大 28	嶋仲 直隆
大 19	山田 督	大 29	太田 昌伸
大 20	尾池 健児	大 29	松田 好史
大 20	竹中 重夫	大 30	京 里美
大 20	長谷川力雄	大 33	嶋 孝浩
大 20	平井 廣忠	大 33	鷹野 大郎
大 21	秋道 達夫	大 34	安野 信之
大 21	杉野 向由	大 36	家森 善章
大 21	高田 治	大 36	青木 典生
大 21	寺島 康雄	大 38	甲斐田 有亮
大 21	松居 義治	大 39	西松 あゆみ
大 22	中村 幸文	大 40	吉田 裕
大 22	原 幹夫	大 40	兼田 欣治
大 22	松村 二郎	大 41	塩谷 昌史
大 22	若園 清和	大 44	田井 肇
大 23	亀川 節	大 46	池田 栄司
大 23	笹山 明彦	大 46	市田 一誠
大 23	辻仲 弘明	大 46	才田 貴広
大 23	松田 孝造	大 58	吉川 友里
大 24	伊部 巳代二	大 59	松村 龍之介
大 24	黒田 康久		
大 24	出口 義祐		

(敬称略)

令和5年度 陵水会大阪支部 役員(予定)

- 支 部 長 北本 和志 (大25)
- 副支部長 荒谷 和秀 (大27)
- 上林 順治 (大28)
- 幹 事 長 嶋 孝浩 (大33)
- 副幹事長 若園 清和 (大22)
- 亀川 節 (大23)
- 伊部 巳代二 (大24)
- 吉田 雅昭 (大26)
- 三原 正晴 (大26)
- 加藤 清貴 (大28)
- 太田 昌伸 (大29)
- 京 里美 (大30)
- 家森 善章 (大36)
- 吉田 裕 (大40)
- 池田 栄司 (大46)
- 松村 龍之介 (大59)
- 会計幹事 杉野 向由 (大21)
- 嶋仲 直隆 (大28)
- 監査監事 岡本 善英 (大25)
- 中井 学 (大43)
- (総会承認で正式決定)

顧 問

- 興津 成實 (大 9)
- 大西 久一 (大14)
- 山田 督 (大19)
- 鈴木 敏夫 (大19)



彦根市ふるさと納税
お礼の品には懐かしい彦根の特産品が盛りだくさんです!
▼お申込みは、こちらまで!

「ふるさとチョイス」の彦根市ページのQRコードです

【お問い合わせ先】
彦根市役所 企画振興部まちづくり推進室
電話 0749-30-6117

ふるさとチョイス 彦根市
楽天ふるさと納税 彦根市
さとふる 彦根市

ひこにゃん

陵水会大阪支部 事務局

- トップオフィスシステム(株) 池田 栄司 (平成10年) TEL 06-6447-0855 FAX 06-6445-1807
e-メール ikeike@topoffice.co.jp
- (会計) 嶋仲会計事務所 嶋仲 直隆 (昭和55年) TEL 06-6761-4001 FAX 06-6761-4077

株式会社 天満橋鑑定事務所

代表取締役 不動産鑑定士 **福田 忠博** (昭和38年)

事務所 〒540-0032 大阪市中央区天満橋京町1-26
尼信天満橋ビル401
TEL:06-6941-7622 FAX:06-6941-7624

Accurate

株式会社アキュレートアドバイザーズ

代表取締役 **小林 弘樹** (平成4年)
公認内部監査人・公認不正検査士・宅地建物取引士

宅地建物取引業 大阪府知事(1)第60771号
探偵業 大阪府公安委員会第62152163号

〒542-0081 大阪市中央区南船場2丁目5-19 心斎橋イーストビル4F
電話:06-4393-8803 FAX:06-4393-8804 携帯電話:070-5074-2937
E-MAIL:h-kobayashi@accurate-adv.com URL:http://www.accurate-adv.com/

特定建設業 国土交通大臣許可(特-22)第14542号
協同建設株式会社 代表取締役 **北本 和志** (昭和52年)

宅地建物取引業 大阪府知事(1)第20944号
賃貸住宅管理業 国土交通大臣(1)第2251号
大阪あんぜん・あんしん賃貸住宅管理株式会社

協同不動産株式会社

〒566-0011 大阪府摂津市千里丘東3-7-27
TEL:072-631-3071 FAX:072-631-3073
URL:http://www.kyodokensetu.co.jp
Mail:kyodo-kensetu@mt.d.biglobe.ne.jp

当社はISO9001に
認定されています



大阪事業法人営業第二部
営業推進役
鈴木 敏夫

オリックス株式会社
大阪市西区西本町1丁目4番1号 〒550-0005
オリックス本町ビル
携帯:080-4001-1891
E-mail: toshio.suzuki@orix.jp
TEL:06-6578-1622 FAX:06-6578-1695
https://www.orix.co.jp



株式会社 創建 代表取締役社長 **吉村 卓也** (平成14年)

〒541-0047 大阪市中央区淡路町3丁目5番13号 創建御堂筋ビル5階
TEL:06-6221-0001(代) FAX:06-6221-0155
URL:https://www.k-skn.com/ E-mail:yoshimura-t@kk-soken.co.jp



株式会社 HAABDCT

代表取締役 **小野 晶生** (昭和45年)

大阪 OFFICE : 大阪市北区曽根崎新地1-3-23 FOODEARビル5F
TEL:050-3673-2833 FAX:06-7635-9986
www.haabdct.co.jp